

第5章 地域子ども・子育て支援事業 評価基準表

第5章においては、計画に記載している各年度の目標値・推計値に対する事業の進捗を年度ごとに確認し、下記の評価基準に当てはめて評価する。

「計画上の目標値」及び「実際のニーズ量」に対して評価する。

<進捗状況に対する評価>

- A 評価 …各年度の目標を達成(○)かつ実際のニーズ量も達成(○)
- B' 評価 …各年度の目標は達成している(○)が、実際のニーズ量は未達成(×)
- B 評価 …各年度の目標は達成していない(×)が、実際のニーズ量は達成(○)
- C 評価 …各年度の目標を達成しておらず(×)、実際のニーズ量も未達成(×)

【評価例】

No.	事業名	指標	目標	実際の ニーズ量	実績	令和2年度 取組内容	進捗 評価	課題と対応策 (目標値との 乖離理由など)
1	時間外保育事業	利用人数	580人	555人	555人		B	
2	放課後児童健全 育成事業	利用 人数	低	540人	560人	557人	B'	
			高	140人	78人	65人	C	
3	子育て短期支援 事業	実施か所数	12か所	—	12か所		A	

■補足

評価にあたっては、原則として上記の基準に基づき、目標値を達成できたかどうかを評価する。ただし、目標値と実際のニーズ量に乖離がある場合を想定し、毎年各事業においてPDCAを行いながら、評価時点で実態に合った評価を行う。